



広報 **えびな**

編集・発行

海老名市役所 市長室

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎(046)231-2111 / ㊚(046)233-9118

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

*この広報は再生紙を使用しています。

えびなの情報発信中

市では、市の行政に関することやイベント、その他PR情報をより多くのみなさんに知っていただくために、広報えびな以外にも、いろいろな媒体を通じて市の情報を発信していることをご存知でしょうか。今回は、市の情報の紹介方法をお知らせします。

☒ 市長室広報担当。

テレビや新聞で イベントや特産品紹介

市では、テレビ神奈川の昼の番組「ハマランチョ」で、市のイ



▲4月24日開催の緑化まつり・花のさとまつり事前広告 (4月23日付 神奈川新聞 相模原・県央版)

ント情報を紹介しています。放送は原則毎月第1・3水曜日の2回、午後1時から1時30分までの間で、「マイコミュニティ海老名」という1、2分のコーナーです。年間24回の放送で、去年は、ふるさとまつりやプレミアム映画祭など、また今年4月は先日開催された緑化まつりや親子たこあげ大会を紹介しました。

新聞広告も年10回

また、テレビでの紹介と同様に、新聞にも広告を掲載しています。こちらはイベント情報のほか、市文化会館でのコンサート情報や、海老名の特産品の紹介などを年10回、神奈川新聞の相模原・県央版に掲載しています。テレビ放送や新聞掲載をすることで、より多くの方々に海老名市の情報を紹介でき、イベントなどに参加してもらえることが期待できます。



▲各新聞社などへの記事提供はメールやファクスで配信しています

新聞記者へ

新しい事業や地域の話提供

市では厚木・大和の両記者クラブに加入している新聞社(計12社)と、新聞折込などで市内に配布される情報紙を発行している会社へ情報を提供しています。内容は、イベントや事業、新しく策定された計画などで、市から広く市民のみなさんにお伝えしたいものについて、事前・事後を問わずお知らせしています。この情報が記者の目にとまると、記者自身が取材をして記事として新聞に掲載されたり、ニュースとしてテレビ放映されたりします。最近掲載された話題には、市民参加条例の公布や、有馬中学生の姉妹都市交流遠足などがあります(中学生の姉妹都市交流遠足は8面フォトボックス参照)。新聞社から記事として取り上げられると、広報えびなと併せて市のPR効果が一層高まります。このため、市から情報提供する際には、記者の関心を引いてもらえるように写真を添付したり、セールスポイントを強調して表現するなどしています。

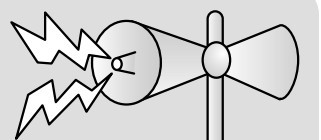
ホームページリニューアル予定

市ホームページでは、市の紹介や消防・防災、子育て、各種申請書様式のダウンロードといったジャンルごとに分類して情報を載せています。

なお市では現在、高齢者や障害者の方には使いやすいホームページにするため、改良作業を実施中です。詳細は決まり次第広報えびなでお知らせします。

☒ 情報システム課IT推進担当。

地震情報は防災無線で



市では、震度4以上の大きな地震が発生した場合、市内各地域に設置している防災無線で情報をお知らせすることになっています。これは海老名市消防署に設置してある地震計が震度4以上を観測した場合、消防署の通信指令室から地震発生後2、3分以内に市内全域へ放送するものです。放送内容は観測された震度を「ただ今、市の地震計が震度〇を観測しました」などと放送するほか、「火の始末をお願いします」など注意を促すものとなっています。以後は必要に応じて放送します。

なお市では、今年度から3年間で、防災無線の再整備を計画しています。主な内容は無線機器のデジタル化です。これにより、将来的には画像の送受信も可能になるなど災害状況の把握がより速く・正確になります。

また今年からは、安全・安心メールサービスの運用を予定しています。このサービスのうち防災関連の情報については、あらかじめ申し込みをした方に、防災無線で放送した内容をメール送信するものです。放送が聞き取れなかった場合や内容の確認のためにも、ぜひこのサービスをご利用ください。詳細は決まり次第広報えびなでお知らせします。

▼市消防庁舎2階の通信指令室。災害情報収集の重要拠点の一つです



☒ 消防本部予防課防災担当 情報システム課IT推進担当。